

リフレケア通信 4月号

2016年4月(第83号)雪印ビーンスターク株式会社
ライフサイエンス事業部 発行

4月の花と花言葉:「カスミソウ」:思いやり、恋の宣言、清らかな心、感謝、無邪気、「みやこわすれ」花言葉:しばしの憩い
4月の誕生色:花舞小枝(はなまいこえだ)小枝の幹の色(出典:十日町織物工業共同組合)#dcae63、#dab954←ネット検索で色をチェック!

シリーズ第9弾~1
口腔ケア最前線

今回から、愛媛県八幡浜市で摂食・嚥下障害看護認定看護師として日々病棟で「食べる」ための口腔ケアを考え、実践されていらっしゃる、清水義貴先生です。

「食べる」と真剣に向き合うために

市立八幡浜総合病院
摂食・嚥下障害看護認定看護師

清水 義貴 先生

当地域は高齢化率32%の超高齢地域であり、その中で当院は急性期病院としての役割を担っています。当然ながら入院患者の多くは高齢者であり、摂食嚥下障害を患っている患者も少なくありません。

現在当院では摂食・嚥下障害看護認定看護師(以下認定看護師)1名、言語聴覚士1名で院内の摂食嚥下障害のある患者にアプローチを行っています。患者との関わりの中で特に気をつけていることは、食べるための口作りです。そのためには、私たちだけでなく日常的に患者の口腔ケアを行う看護師の協力が必要不可欠だったため、院内の嚥下・口腔委員会と協力し、全看護師を対象とした研修会を年に4回実施しています。それ以外にも各科の病棟会など小規模での勉強会などを実施し、院内スタッフの知識と技術の底上げを行ってきました。また、平成26年度からは、院内教育ラダーの専門分野として摂食嚥下領域を追加していただいたことで、より専門性の高い勉強会を実施しています。ラダーを受講終了した看護師は、摂食嚥下や口腔ケアにおいてリーダー的役割を担い日々の業務を行っています。



当院では、入院された患者が入院中に誤嚥性肺炎を発症する件数は年々減少傾向にあります。その一方、誤嚥性肺炎を発症され入院される患者の数は大きな変化はありません。そのため院内だけに目を向けるのではなく、院外に、そして地域にもアプローチしていく必要性を感じていました。まだまだ摂食嚥下領域において専門的な評価を行う人材が少ない施設なども多くあり、入所者の食べる能力に関係なく入所前の食形態をそのまま提供している現状があります。入所者の食べる能力以上の食形態が提供されている場合には、食べることが難しくなり、食べることを嫌いになる方が増えることがあります。そして一番起こり得ることが、食べ物を誤嚥し誤嚥性肺炎を発症してしまうことであり、最悪の場合入院治療などが必要になります。

次回は今後の対応についてお話を伺います。お楽しみに!

弊社は4月1日より「雪印ビーンスターク株式会社」に社名変更いたしました!!

弊社は、雪印乳業時代から約60年にわたり母乳研究を継続しております。1960年、日本で初めて実施した全国規模の母乳調査から得られた知見は、商品開発だけでなく、これまで『日本食品標準成分表』に引用されるなど乳児栄養における社会貢献を果たしてきました。

このたび約30年ぶりに*第3回目の全国規模の母乳調査を実施する運びとなりました。この調査を通じて、歴史ある母乳研究を更に深め、お子様のすこやかな成長を願うお母様やご家族のご期待にお応えするため、粉ミルク等の商品開発に生かしてまいります。

そして雪印メグミルクとの共同研究となる今回の母乳調査を契機に、弊社は『雪印』ブランドを活かし、社名を『ビーンスターク・スノー株式会社』から『雪印ビーンスターク株式会社』に変更いたしました。『雪印ビーンスターク』は、母乳の持つ神秘的の力の一つ一つを解明し、雪印メグミルクグループのコーポレートスローガンである「未来は、ミルクの中にある。」の具現化に取り組んでまいります。



社名は変わりましたが、リフレケアシリーズは継続してご案内させていただきます。勉強会やセミナーも各地で実施させていただきます。何かございましたら担当までお気軽にお問い合わせください。今後とも、リフレケアシリーズ共々、どうぞよろしくお願いいたします。

*第1回1960年、第2回1989年にそれぞれ実施



弊社の粉ミルク「すこやかM1」

5月の学会展示予定

リフレケア
セミナーin熊本
15(日)
熊本市男女共同参画
センターはあもにい
メインホール(熊本市)

リフレケア
セミナーin仙台
22(日)
フォレスト仙台
(仙台市)

第10回アジア小児歯科学会大会/
第54回日本小児歯科学会大会
26日(木)-28(土)
東京ドームホテル
(文京区)展示

リフレケア
セミナーin埼玉
29(日)
大宮ソニックシティ
(大宮市)

関西オーラル
マネジメント研究会
第4回ハンズオンセミナー
29(日)
大阪医科大学
看護学部(高槻市)展示